

## 平成 28 年度 第 3 回学校協議会（記録）

日 時 平成 29 年 2 月 6 日（月） 15:30～17:00

会 場 記念会館 1 階

出席者 委員：池田勝彦（座長）、新宅悦治（同窓会長）、東崎元宏（元校長）中津留秀男（元パナソニック人事課）石井洋之（淀川パークハウス管理組合長）宮山雅子（PTA 会長）

学校：丸岡校長、田中教頭、市原事務長、奥田首席、林首席、親指導教諭、農端生指部長、大村進路主任、安井総務部長、荻野教務主任、高橋特別活動主任、瀧保保健部主任、油田メカトロニクス系主任、美馬電気系主任

### 1 校長あいさつ

学校の近況報告と入学者選抜に向けた広報について

### 2 報告事項（司会進行：教頭）

- (1) 平成 28 年度 進路状況（大村進路主任）  
工学系大学進学専科の進学状況（林首席）
- (2) 平成 28 年度 広報活動の状況（田中教頭）
- (3) 平成 28 年度 学校教育自己診断結果について（奥田首席）

### 3 協 議（司会進行：池田座長）

- ① 平成 28 年度学校経営計画評価（案）、平成 29 年度学校経営計画（案）（丸岡校長）
- ② 入学者選抜に向けた今後の広報活動（田中教頭）
- ③ 本年度の授業改善の取組について（丸岡校長）

協議題 3 点について詳細に報告の後、質疑応答を経て、「確かな学力への取組」

「家庭学習の向上」について意見交換を行う。

（池田委員）学習室の整備について提案。上級生が下級生を教えることにより、教える面白みや達成感を感じると、自宅学習も自主的に行うようになる。

（東崎委員）自宅学習は習慣づける何かが必要である。工科高校は毎週、実験・実習を行い自宅でレポートを作成しているが、これらも自宅学習でなされていると考えらる。

（林首席）学校教育自己診断の結果で、自宅学習の時間が極めて少ない結果は、生徒たちはレポート作成の時間を家庭学習の時間に含めていないのではないかと。

（新宅委員）家庭学習については、自分の経験から目標をもつようになったら学習がすすんだ。

（石井委員）先生はできる力をもち、やりがいを感じている。

各先生方のやりがいをもっており、いつ感じるか伺いたい。

奥田首席、美馬電気系主任、高橋特活主任が回答する。

#### 4 連 絡

- ・退任される池田座長、東崎委員、中津留委員、宮山委員に対して校長より御礼
- ・各委員から挨拶

閉 会